

## Cat® 311FL 汎用小旋回機 コンセプト



尿素不要の  
環境技術対応



快適・安全な  
作業空間



優れた  
作業性能



高い  
生産能力



## 生産能力の継承、省エネの実現

### 尿素不要の環境技術対応を実現

#### 環境対応

- 排出ガスクリーン化技術により尿素水を必要としません  
尿素水【補給・購入コスト・保管】の手間を等省くことが出来ます
- エンジンは実績あるC3.4B ディーゼルエンジンを搭載  
シンプルなエンジンでメンテナンスも非常に容易になっています
- メンテナンスフリーのDPFフィルターを採用し  
2014年特定特殊自動車排出ガス規制適合しており高い環境性能をクリアしています
- NOxリダクションシステム(NRS)を採用しました  
排気温度を冷却し燃焼温度を低下させてNOxの排出量を低減させます



C3.4B ディーゼルエンジン

### 省エネを高いレベルで飛躍的に実現

- 燃料消費量を前モデル311DRRから約20%カットを実現しています。同時に標準バケット容量を前モデルから大型化することにより高い燃料生産性を確保しております

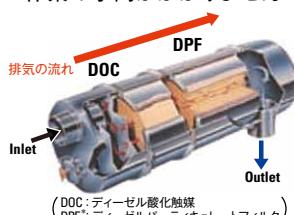


### ECOモード採用

- パワーモードとECOモード2種類の稼動モードを設定  
ECOモードでの作業では更に省エネを実現します

### DPF

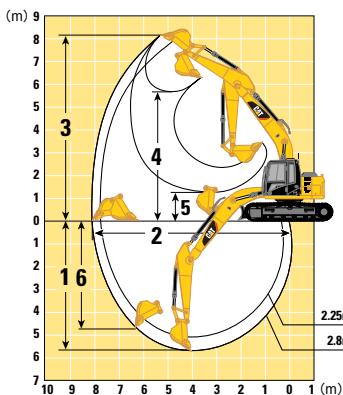
- 尿素水が不要となり、コストがかかりません
- 自動高温煤除去装置が装着されているためDPFに手動での煤除去作業の手間がかかりません



### オートアイドリングストップ・オートデセル機能

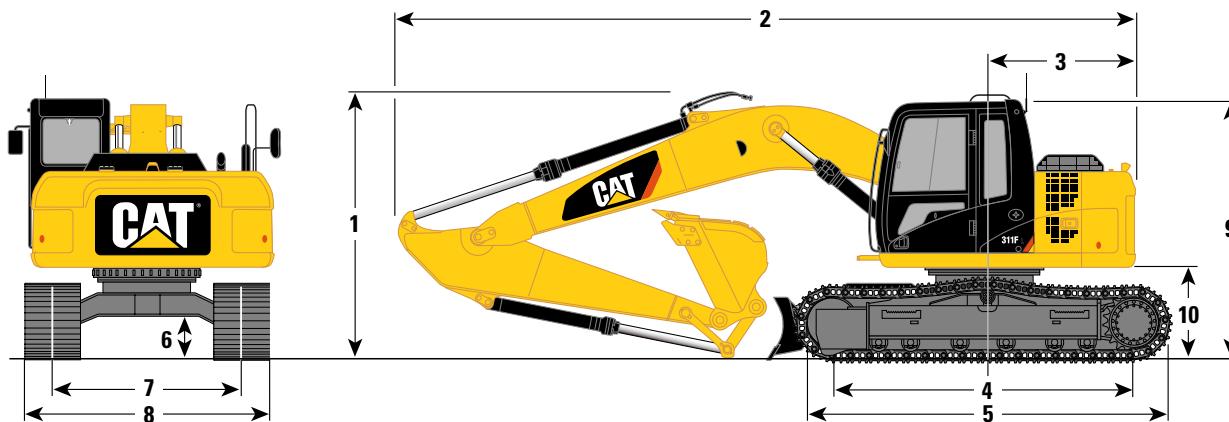
- 一定時間、アイドリングが続くと自動的にエンジン停止  
省エネやCO<sub>2</sub>削減に大きく貢献します
- 操作レバー中立時に自動的にエンジン回転数が下がり  
騒音、排ガス対策を抑えると同時に省エネに役立ちます

## 作業範囲



標準仕様・解体仕様 ショベルクレーン仕様・ブレード仕様		ロングアーム仕様
標準/強化ブーム 4.3m		標準ブーム 4.3m
標準/強化アーム 2.25m		ロングアーム 2.8m
<b>1 最大掘削深さ (mm)</b>	5,040	5,590
<b>2 最大床面掘削半径 (mm)</b>	7,700	8,100
<b>3 最大掘削高さ (mm)</b>	7,800	8,140
<b>4 最大ダンプ高さ (mm)</b>	5,440	5,770
<b>5 最小ダンプ高さ (mm)</b>	1,880	1,330
<b>6 最大垂直掘削深さ (mm)</b>	4,510	4,880

## 寸法



標準/強化ブーム 4.3m		標準ブーム 4.3m
標準/強化アーム 2.25m		ロングアーム 2.8m
1 車両高さ (バケット装着時) (mm)	2,860	
2 車両長さ (バケット装着時) (mm)	7,530	
3 後端旋回半径 (mm)	1,750	
4 タンプラ中心距離 (mm)	2,780	
5 トラック全長 (mm)	3,490	
6 最低地上高 (mm)	440	

標準/強化ブーム 4.3m		標準ブーム 4.3m
標準/強化アーム 2.25m		ロングアーム 2.8m
7 履帯中心距離 (mm)		1,990
8 全幅 (トラック全幅)	500mmシュー (mm)	2,490
	600mmシュー (mm)	2,590
	800mmシュー (mm)	2,690
9 キャブ高さ (mm)		2,760
10 カウンタウエイト下端高さ (mm)		960

## 仕様値

標準仕様	
運転質量 (kg)	12,000
バケット(標準設定・幅/ツース) (m)	0.52 (900mm/J250)
メインシステム最大流量 (l/min)	250
最大圧力《装置》 (kPa)	30,500
最大圧力《走行時》 (kPa)	35,000
最大圧力《旋回時》 (kPa)	23,000
エンジン 	C3.4B ディーゼルエンジン 4サイクル水冷直列

標準仕様	
内径 (mm)	99
行程 (mm)	110
定格出力 (kW)	52
排ガス規制適合技術	DPF
燃料タンク容量 (l)	210
冷却水 (l)	18
エンジンオイル交換容量 (l)	8
作動油 (全容量) (l)	160
作動油タンク容量 (l)	95

## 日本キャタピラー合同会社

(カタログお問合せ先)

〒164-0012

東京都中野区本町1-32-2 ハーモニータワー

TEL. 03-5334-5658

FAX. 03-5334-5660

(HPアドレス) <http://www.nipponcat.co.jp>

本機をご使用の際は、必ず取扱説明書をよく読み、正しくお使いください  
故障や事故などを防止する為、定期点検を必ず行ってください

お問い合わせ先